



## 令和7年度 被災建築物応急危険度判定実地訓練

宮城県及び宮城県建築物等地震対策推進協議会では、大地震発生後の余震等による二次災害を防止するために、建築物の危険度を判定する「被災建築物応急危険度判定」の実地訓練を実施します。

本訓練は、実際の建築物を用いた判定を通じて、被災建築物応急危険度判定士の技術向上を図るもので

### 記

#### 1 開催日時・集合場所

日時	会場
令和8年2月6日(金)13時30分～16時	大郷町大松沢社会教育センター (黒川郡大郷町大松沢字旅籠屋9)

#### 2 スケジュール

時間	内容
13:00	(受付開始)
13:30～14:30	ガイダンス
14:30～15:30	外観目視による判定実地訓練 ① 木造建築物(研修棟) ② S造建築物(体育館) ③ RC造建築物(旧校舎)
15:30～16:00	講評
16:00	終了

#### 3 対象者

被災建築物応急危険度判定士（定員：30人）

#### 4 持参物

必須	判定士登録証、油性マジック、ボールペン、バインダー、ヘルメット
推奨	下げ振り、コンベックス、クラックスケール、飲料水、雨具、防寒具、リュックサック

#### 5 申込方法

①氏名 ②住所 ③電話番号 ④応急危険度判定士登録番号 ⑤所属団体

以上をご記入のうえ、FAX またはメールにてお送り下さい。



(申込先メールアドレス)

FAX 022-298-8038

メール：[miyagishikai@kenchikushi.or.jp](mailto:miyagishikai@kenchikushi.or.jp)

#### 6 備考

(1)天候により開催中止となる場合があります。

(2)主催者による記録用の撮影を行い、主催者の広報資料等に掲載する場合があります。

(3)メディアによる取材が入る場合があります。

以上3点について、あらかじめご了承ください。